

# 高教組速報

長崎高教組 長崎市 中川 2 丁目 2-5 TEL (095) 827-5882

2019年度 第1号

2019年4月26日

文責 寺田 杉

## 19春闘教育長交渉

長時間勤務の是正、正規を増やす、臨採の待遇改善について声を伝えました。

## 高教組との信頼関係を大切にし交渉の合意を誠実に実行する(教育長)

高教組は4月25日、19春闘要求書にもとづく教育長交渉を行いました。交渉には、高教組本部執行部5人と、尾崎諫早支部支部長、錦戸諫早支部書記長、濱本佐世保支部支部長が参加し、県教委は池松教育長、上原教職員課長、本村人事管理監、他5人が対応しました。

### 「高教組との信頼関係を大切にし、交渉の合意を誠実に実行する」(教育長)

昨年度の部活動指導手当にかかる交渉が決裂したこともあり、交渉の始めに交渉では合意をめざすことを教育長に確認しました。教育長は「高教組との信頼関係を大切にし、勤務条件については協議をしていきたい。合意したことは誠実に実行したい」と回答しました。

### 「当該校の声を聞く」(教育長)

「第三期高校改革基本方針」(2021年度からの10年計画)については年度内に基本方針案が策定される予定です。高教組は「改革」の対象になる学校の教職員の声を真摯に聞くことを教育長に求めました。教育長は具体的な改革の施策・実施計画の検討段階から当該校の声を聞くと回答しました。

### 「長時間労働の是正について、『しっかり休んでもらうこと』」(教育長)

交渉での毎回の課題である教職員の長時間労働の是正について、高教組は正規の教職員を増やし、欠補を減らすことを強く要求してきました。「第三期県教育振興基本計画」で示された2023年度までに「超勤80時間ゼロ」の目標に向け、業務削減の具体化に県教委としてどうとりくむのかを、教育長の考えを質しました。教育長は、欠補が多いことを認めた上で、正規採用を一定数増やすことを表

明しました。しかし欠補をどこまで減らすかには具体的な方針を示しませんでした。高教組は欠補の多い理由を整理・分析することを求めました。

「超勤80時間ゼロ」に向けての具体的なとりくみに対して教育長は、個々の教職員の意識改革の部分もあるが、まず時間管理の意味で出勤時間の把握、定時退校日・学校閉庁等、形として目に見えるところは学校でしっかりやってほしいと回答しました。高教組は、県教委が業務のスクラップ化をすすめたいとしながらも、最近では学校に県内就職支援事業等のとりくみが求められ、この「ビルド」の部分の負担が大きいこと教育長に伝え、スクラップとは真逆の「ビルド・ビルド」になっていること質しました。**教育長は「結果として負担感があったかと思う」と述べました。**今後も、教師の勤務時間上限のガイドライン策定や変形労働制のことも含み、長時間労働是正について高教組と協議することを確認しました。

### 「臨時的任用教職員の待遇改善は引き続き検討したい」(教育長)

昨年度、教育長が喫緊の課題とした臨時的任用教職員の待遇改善について、高教組はあらためて県教委を追求しました。これに対して教育長は「同一労働同一賃金など社会の要請もある。引き続き検討する」と回答しました。高教組は会計年度任用制度にも関わることであり、給与の上限撤廃、扶養手当の付与を早急に実現することを強く要求しました。今回の教育長交渉では、教育長に現場の声を届け、教育長はこれらに一定の理解を示しました。積み残されている課題については今後、担当課と折衝をします。ぜひ、みなさんの声を高教組へ届けてください。

労働条件を改善させるのは団結の力です 教職員の要求実現のためにあなたも高教組へ